

入学定員及び卒業により得られる学位と国家試験受験資格

専攻名	看護学専攻	理学療法学専攻	作業療法学専攻
入学定員※1	70(10)	18(2)	18(2)
学位の名称	学士(看護学)	学士(保健学)	学士(保健学)
国家試験受験資格	●看護師 ●保健師(選択)※2,3,5 ●助産師(選択)※4,5	●理学療法士	●作業療法士

※1)入学定員の( )内の数は3年次編入学定員で外数。 ※2)保健師国家試験受験資格は、所定の選択科目を修得した者が得ることができます(人数制限あり)。 ※3)本学在学中に所定の科目を修得し、かつ国家試験合格により保健師の免許を受けた場合、各都道府県教育委員会へ登録教諭2種免許の申請が可能です。 ※4)助産師国家試験受験資格は、所定の選択科目を修得した者が得ることができます(人数制限あり)。ただし、3年次編入学生は選択できません。 ※5)保健師国家試験受験資格と助産師国家試験受験資格の重複選択はできません。

令和7年度入学者選抜方法(実績)

専攻名	看護学専攻			理学療法学専攻			作業療法学専攻		
試験区分	大学入学 共通テスト	募集 人員(人)	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	募集 人員(人)	個別学力 検査等	大学入学 共通テスト	募集 人員(人)	個別学力 検査等
総合型選抜Ⅱ	課す	35	小論文・面接 出願書類(自己推薦書、調査書)	課す	8	小論文・面接 出願書類(自己推薦書、調査書)	課す	8	小論文・面接 出願書類(自己推薦書、調査書)
一般試験		30	英語・面接		8	英語・面接		8	英語・面接
前期日程		5	小論文・面接		2	小論文・面接		2	小論文・面接
後期日程									



秋田大学が立地する秋田市は、秋田県のほぼ中央に位置し、海や山に近い、豊かな緑に囲まれた人口約30万の中核都市です。保健学科は、秋田大学の二つのキャンパスのうちの本道地区にあります。本道キャンパスには医学部と附属病院さらに医学図書館や研究棟があります。保健学科1・2年次の学生は、本道キャンパスから2kmほど離れた手形キャンパスでも講義を受けます。

秋田まで

各主要都市	交通機関	経路(所要時間)
東京から	空路	羽田空港—秋田空港(約1時間5分)
	鉄道(JR)	秋田新幹線「こまち」 東京駅—秋田駅(約4時間)
名古屋から	空路	中部国際空港—秋田空港(約1時間20分)
大阪から	空路	大阪国際(伊丹)空港—秋田空港(約1時間30分)
札幌から	空路	新千歳空港—秋田空港(約1時間)

本道キャンパスまで

バス路線(秋田中央交通)	秋田駅前バスのりば	下車バス所(所要時間)
手形山大学病院線	西口⑫番	大学病院前(約15分)
赤沼線/太平線/松崎団地線	西口⑪番	
赤沼線	東口②番	



秋田大学医学部

# 保健学科

Akita University, School of Health Sciences

看護学専攻

Course of Nursing

理学療法学専攻

Course of Physical Therapy

作業療法学専攻

Course of Occupational Therapy



秋田大学医学部  
保健学科

〒010-8543 秋田市本道一丁目1-1 | TEL. 018-884-6505 | FAX. 018-884-6500

<https://www.med.akita-u.ac.jp/hoken/>

2026



# ご挨拶

秋田大学医学部保健学科  
学科長 安藤 秀明

秋田大学医学部保健学科は、看護・理学療法・作業療法の3専攻を設置し、地域社会に貢献するとともに、国際的にも活躍できる保健医療専門職の育成を目指しています。本学科では、知識の習得にとどまらず、アクティブラーニングを重視した教育を通じて、学生が自ら課題を発見し、解決に取り組む力を養っています。日々の講義や演習では、実践的な問題解決能力やチーム医療に必要なコミュニケーション能力を育成しており、主体的な学びを支える工夫が随所に施されています。

臨床実習では、秋田県内で唯一の特定機能病院である秋田大学医学部附属病院をはじめ、県内外の医療・福祉施設での実習を通じて、高度な臨床実践力を身につけます。特に附属病院では、診療看護師（NP）や専門・認定看護師、特定行為研修修了看護師など、多様な専門性を持つ指導者のもとで学ぶことができ、臨床現場に即した深い学びが可能です。

また、グローバル化が進む医療現場に対応できるよう、学生の国際感覚の醸成にも力を入れています。協定校との交流や海外研修、オンライン国際プログラムを通じて、毎年20%以上の学生が国際的な学びを体験しています。こうした経験は、将来の多様な働き方を考える上でも大きな糧となります。

国家試験では、近年100%の合格率を誇っており、確かな知識と技術を持った人材を毎年医療現場に送り出しています。卒業後は、医療機関や福祉施設、教育・研究機関など、さまざまなフィールドで活躍しています。保健学科は、学生一人ひとりのキャリア形成を支援し、未来の地域医療と国際保健に貢献できる人材を育てています。

# カリキュラム 4年間の学び

保健学科の教育課程は教養基礎教育、専門基礎教育、専門教育を系統立てて学ぶようになっています。

教養基礎教育科目は高い教養を身につけて幅広い人間性を培うための科目で、教養教育科目と基礎教育科目からなっています。専門教育科目のうち、専門基礎科目は専門科目を理解する基礎となる科目で、人間の構造・機能と精神及び医学周辺の知識を理解するための科目です。専門科目は医療専門職となるための必須の科目です。

卒業までに必要な単位数は右記のとおりです。



## 医学部の理念

豊かな教養に支えられた人間性、学問の進歩に対応しうる柔軟な適応能力と課題探求・問題解決能力を養い、医学・健康科学に対する十分な理解をもとに、人々の健康と福祉に貢献できる国際的視野を備えた人材を育成する。

## 保健学科の目標

### 教育

豊かな感性、高い教養と倫理性、医療に関する幅広い専門知識と高度な技術を身につけ、国民の健康と医療・福祉に貢献できる医療技術者、並びに教育・研究の発展に寄与できる創造性豊かな人材を育成する。

### 研究

教育の礎となり、健康科学に広く関わる知識と技術の発展に資する研究を目指し、社会に貢献する。

動画での紹介も  
模擬講義も掲載中！

詳しくはWebで！

## 看護学専攻

詳しくはWebで！

### 看護の心を理解し 広く社会に貢献できる人に

少子高齢化社会を迎え、保健・医療・福祉をとりまく状況が急速に変化し、看護の内容も複雑化・多様化しています。

看護学専攻では社会の要請に応え、4年間で教養教育と看護師、保健師(選択)、助産師(選択)となるための専門教育を行います。豊かな人間性と高い教養、看護に関する幅広い専門知識と技術、高い倫理性と他者との協調性、これらを兼ね備えた人材の育成を目指し教育を実施しています。そして、保健・医療・福祉の分野で、指導力・創造力を有したコーディネーター役、リーダーシップの発揮できる看護職、国際協力を視野に入れた看護活動ができる人材の輩出を目標としています。

必要単位数 **132**単位以上 ●教養基礎教育科目32単位以上 ●専門教育科目100単位以上

## 理学療法学専攻

詳しくはWebで！

### 笑顔でよりよい科学するところと 高い技術をもつセラピストに

理学療法学専攻では、疾病や障害のある人の立場に立った豊かな人間性を育み、疾病や障害を科学的に分析・評価できる能力と高度な専門知識と技術を身につけた人材の育成を目標としています。そのため、小グループ制の演習を多く取り入れ、学生が主体となって問題を解決する力を養うことに重点を置いています。また、臨床実習を重視し、対象者にできるだけ多く触れることで実践力を育む方針を取り入れています。さらに、理学療法の国際協力や老年期障害、内部障害における高度な知識・技術を学修し、研究方法論の修得を通して論文作成するなど、充実した教育を行っています。

必要単位数 **130**単位以上 ●教養基礎教育科目31単位以上 ●専門教育科目99単位以上

## 作業療法学専攻

詳しくはWebで！

### こころやからだに病気がある人の 生活を支援するプロになる

作業療法は、子どもから高齢者まで、こころやからだに病気を抱える人(脳性まひ、発達障害、統合失調症、認知症、脳血管障害など)が日常生活や仕事、趣味活動を安心して続けられるように、治療・予防を通じた支援を行います。また、生活環境(道具や住居)の調整を通じて、その人に合った自立したより良い生活を実現することを目指します。作業療法士には、柔軟な思考と広い視野、人を思いやる心、積極的な姿勢、創造性、そして科学的な視点は欠かせません。

作業療法学専攻では、基礎科目、専門科目、専門技術の修得だけでなく、学問から遊びまで様々なことにチャレンジできる環境を整えています。感性豊かで国際的な視野を持ち、人として成長できる教育を目指し、地域社会と協力しながら治療・予防を実践する力を養います。

必要単位数 **130**単位以上 ●教養基礎教育科目31単位以上 ●専門教育科目99単位以上

1年次	<b>教育科目</b> ●人体構造学 ●人体機能学 ●生化学 ●リハビリテーション概論 ●疾病論Ⅰ・Ⅱ ●看護学概論Ⅰ・Ⅱ ●看護基礎技術論 ●成人看護学概論 ●生活支援体験実習 ●看護職のキャリアデザイン ●看護援助技術論Ⅰ	<b>科専門</b> ●理学療法学概論 ●理学療法評価学Ⅰ ●基礎臨床実習Ⅰ	<b>科専門</b> ●作業療法学概論 ●基礎作業学 ●臨床見学実習Ⅰ	
2年次	<b>教育科目</b> 【基礎教育科目】 ●情報処理 ●応用統計 ●医事理科 ●基礎医学生物学 ●生命倫理学 ●行動科学 ●コミュニケーション論	<b>科専門</b> ●臨床心理学 ●病態生理学Ⅰ・Ⅱ ●人間発達学 ●一般臨床医学 ●薬理学 ●社会福祉学 ●症候論Ⅰ・Ⅱ 他	<b>科専門</b> ●理学療法評価学Ⅱ ●運動療法学Ⅰ・Ⅱ ●物理療法学 ●日常生活活動学 ●理学療法技術実習 他	<b>科専門</b> ●基礎作業学実習 ●作業療法評価法総論 ●運動・神経障害作業療法評価法実習 ●発達障害作業治療学Ⅰ ●生活活動学 ●生活支援技術学 ●臨床見学実習Ⅱ 他
3年次	<b>教育科目</b> 【教養教育科目】 ●現代社会:くらしと法、外28科目 ●人間と文化:日本文化入門Ⅰ、外40科目 ●科学の探究:ライフサイエンスⅡ、外31科目 ●生活と保健:医学と健康Ⅰ、外14科目 ●地域志向・キャリア形成:秋田の自然と文化、外20科目 ●技能の活用:日本語リテラシーⅠ、外16科目	<b>科専門</b> ●健康管理学 ●救急医療 ●保健福祉行政論 ●多職種連携論 ●疫学 ●公衆衛生学 ●リハビリテーション医学 ●精神障害学Ⅱ 他	<b>科専門</b> ●運動療法学実習 ●神経系障害理学療法学Ⅰ・Ⅱ ●老年期障害理学療法学 ●理学療法学研究法 ●小児理学療法学実習 ●臨床運動学 ●筋骨格系理学療法学 ●生活環境支援学 ●医療コミュニケーション論 ●海外リハビリテーション研修 他	<b>科専門</b> ●作業分析学実習 ●精神障害作業治療学 ●神経障害作業治療学 ●発達障害作業治療学Ⅱ ●生活支援技術学実習 ●臨床評価法実習Ⅰ ●作業行動学 ●ハンドセラピー論 ●老年期障害作業治療学 ●職業関連活動管理学Ⅰ・Ⅱ ●地域作業療法学 ●海外リハビリテーション研修 他
4年次	<b>教育科目</b> ●看護研究 ●基礎看護学実習Ⅱ ●臨床看護技術実習 ●院内感染対策論 ●急性期・周手術期看護実習 ●慢性期・終末期看護実習 ●高齢期看護実習 ●精神保健看護方法論 ●地域看護学概論 ●在宅看護論 ●助産学原論(選択) ●急性期・周手術期看護方法論Ⅱ ●慢性期・終末期看護方法論Ⅱ ●母性看護方法論Ⅱ ●小児看護方法論Ⅱ ●家族看護論 ●看護管理学 ●海外看護研修 他	<b>科専門</b> ●地域理学療法学 ●理学療法国際協力論 ●総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ ●卒業研究 他	<b>科専門</b> ●作業療法管理学 ●精神障害者生活環境適応論 ●臨床評価法実習Ⅱ ●総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ●卒業研究 他	<b>科専門</b> ●運動障害作業治療学Ⅰ・Ⅱ ●精神障害作業治療学Ⅰ ●各種作業療法評価法実習 ●作業療法学研究法 ●地域作業療法学 ●海外リハビリテーション研修 他